

精密端子・光部品の垂直統合生産技術

自社のコア技術と強み、アピールポイント

■ 電子部品用端子

- ・超精密金属加工技術／溶接・プレス一貫加工技術:数十 μm レベルの高精度を安定的に量産。金型内製
化により高速対応が可能。
- ・異種金属接合技術(Al-Cu 接合など):強度・導電性・耐食性のバランスに優れた端子構造を実現。
- ・量産自動化技術／自動化ライン構築力:自社開発の自動組立機・検査機で 24 時間安定稼働。
- ・垂直統合生産体制による短納期対応:金型設計→加工→自動機→量産→検査まで一貫対応。

■ 光通信部品

- ・光学ガラス精密成形技術:ミクロン精度の光学ガラス成形が可能。
- ・磁性体制御技術:磁性体の特性均一化、高純度化技術により性能を安定化。
- ・耐環境技術:深海での使用環境の温度・圧力変化に耐える構造。
- ・高信頼性部品の量産実績:海底ケーブル用途に採用される品質基準を確立。

自社技術の適用例

■ アルミ電解コンデンサリード端子

- ・高電流対応の低抵抗端子。
- ・異種金属接合による電極材料としての高い信頼性。
- ・金型×自動化ラインによる高歩留まりの量産。
- ・車載・産業機器向けの高信頼性要求に対応。

■ 海底ケーブル用光アイソレーター

- ・長期信頼性設計により海底環境へ対応。
- ・光学ガラス成形と磁性体制御の複合技術で性能最適化。
- ・国際通信インフラ向け部品として採用実績。
- ・外部ノイズに強い安定したアイソレーション性能。